

# 10月 臨時号

# しらほだい

令和2年10月2日(金)

校訓 やさしく かしこく たくましく

## 令和2年度前期保護者アンケート結果より

7月に実施しました学校教育活動に関する「保護者アンケート」に、ご協力頂きまして、本当にありがとうございました。その集計結果をお知らせいたします。

下の結果の通り、保護者の皆さんによる(A+B)の割合が16項目中10項目で90%以上の評価結果をいただき、概ね昨年度の後期アンケートと同様の結果となっております。また、項目10～16の学校の日々の指導に関する項目は、昨年度後期と同様に94%以上の高い評価でした。教員にとってたいへん励みになる評価でした。ありがとうございます。

今回はコロナ禍における対応により評価しにくい項目もあったことと思います。この結果をしっかりと分析し、さらによりよい学校になるように対応していきたいと考えています。

A：できている B：だいたいできている C：あまりできていない D：できていない

	評価の観点	A (%)	B (%)	C (%)	D (%)	R02 前期 [A+B] (%)	R元後期 [A+B] (%)	主な取り組み
1	子どもは楽しそうに学校に通っている	55	38	5	2	93	97	授業参観や学校行事の様子、登下校の様子、学校だより、学年だより、ホームページ
2	子どもは、家庭でも読書をしている	17	30	35	18	47	51	らっこ読書カード、図書だより、ボランティア読み聞かせ、読書名人、必読書読破賞
3	子どもは家庭学習を毎日している	39	40	17	4	79	87	「家庭学習の手引き」の配布、宿題、自学ノートの指導、学習時間・宿題調査、早寝早起き家庭学習カード
4	子どもは、忘れ物をしないようにその日のうちに準備している	48	36	12	5	84	80	忘れ物調査、連絡帳の点検
5	子どもは家庭であいさつをしている	56	36	6	2	92	90	「先あいさつ」・相手意識の高いあいさつの奨励、黙礼、授業時の返事の徹底等による習慣化
6	子どもは朝8時までに登校できるように、余裕をもって起きている	64	25	9	2	89	88	生活のきまり、保健だより、早寝早起き家庭学習カードの取組
7	子どもははきものをきれいにそろえている	15	34	36	15	49	50	児童玄関における整理の奨励とその習慣化、教員及び児童による点検活動
8	子どもは、歯みがきの習慣を身につけている	52	39	8	1	91	90	歯科検診診断結果案内、体重測定時の保健指導、保健だより
9	子どもは将来の夢や目標を持っている	35	36	24	5	71	69	キャリア教育の推進と充実、様々な体験活動
10	先生は分かりやすい授業づくりや学力向上に努めている	58	40	2	0	98	98	授業参観、家庭学習の内容等
11	学校は、保護者の相談にたいへんに対応している	62	37	1	0	99	99	連絡帳や電話の対応、児童との対話
12	学校は、不登校やいじめのない学校づくりに取り組んでいる	48	47	4	1	95	95	心のアンケート実施、個別面談、いじめ対策チームの常設、いじめ防止基本方針の策定
13	学校は、道徳の授業を中心に豊かな心や感性を育むよう指導している	50	47	3	0	97	97	道徳授業の充実、体験活動、縦割り班活動
14	学校は、交通安全や不審者対策、災害などに危機意識を持った取組をしている	53	45	2	0	98	98	避難訓練、防犯教室、玄関の施錠、メール配信、安全点検、交通安全教室
15	学校は環境整備(清掃、樹木、花等)を行っている	48	46	5	1	94	96	各種児童委員会活動、点検活動
16	学校は、学校だより・学年だより・ホームページ等で教育方針や学校の様子を伝えている	46	49	5	0	95	96	学校だより、学年だより、ホームページ、メール配信

上記の結果から項目2と項目7の肯定的評価が昨年度後期同様、特に低くなっています。これらの結果を受け、学校では、読書活動の啓発、基本的な生活習慣の確立への取組をさらに継続して行ってまいります。ご家庭でも学校の取組へのご協力をよろしくお願いいたします。

## 【保護者の皆様からのご意見より】

### ◎項目3「お子さんは、家庭学習を毎日している」に関連して

- ・授業の進み具合はわからないので、家で学習を進めても、本人はわからないというので少し不安になります。

今般のコロナ禍における4月と5月の2カ月の休校措置により、6月から学校が再開されました。遅れてのスタートとなりましたが、学習に関しては、夏休みの短縮措置や日々の授業の工夫により、現在は10月に履修すべき内容の学習を行っています。

ご意見がありました授業の進み具合についてですが、学習内容に関してはお子さんの各教科のノートの確認をしていただけたら、現在の学習内容が確認できると思います。また、職員一同、日々きめ細かな指導を心がけ、子どもたちへの理解を促しておりますが、お子さんがご家庭で学習内容について悩んでいる様子が見受けられましたら、担任までご連絡ください。

### ◎項目12「学校は、不登校やいじめのない学校づくりに取り組んでいる」に関連して

- ・詳細はわかりませんが、時々お友達から心ない言葉をかけられたり、嫌なことをされたりすると子どもから聞いたことがあります。学校側でできることはあまりないと思いますが、親や各家庭に気をつけるよう促してほしいなと思います。

学校では、児童が安心して学ぶことができることを重点に置き、県のいじめ防止基本方針を受け、白帆台小学校の基本方針を立てて、未然防止・早期発見・早期対応等のための様々な方策を積極的に行っております。全教職員が、児童の日々の様子を注視し、少しの変化も見逃さないようアンテナを高くし、その連携を密にし、生徒指導主事を中心として取組を継続的に行っております。

児童同士のトラブルがあった場合は、児童の話を十分に聴き、保護者の方々との連携を早期に図り、その解決を図るよう努めております。ご指摘があった言葉遣いや嫌なことを行うという点に関しては、これまで同様に、日々の指導を継続的に行っております。

尚、学校におけるいじめ対応の基本方針(考え方や組織、取組)については、学校HP上で確認できますので、是非お読みくださり、学校の取組にご理解いただくようお願いいたします。

### ◎項目14「学校は、交通安全や不審者対策、災害などに危機意識をもった取組をしている」に関連して

- ・安全について、行きはよいのですが、帰りがバラバラに1人で帰ることもあるので集団登校があるとより安心だと思いました。

現在、集団による登下校のメリットやデメリットを鑑み、本校では集団登下校を実施しておりません。しかし、同学年において時間帯を一致させ、一斉に下校させたり、友達と一緒に下校させたりするようにしております。また、日々の登下校についても交通安全や不審者等についての安全指導をきめ細かに行ってまいります。

尚、学校では、災害発生時における集団下校訓練は定期的に行っており、非常時における各地区ごとの集団下校(避難)体制は整っております。

### ◎項目16「学校は、各種たよりや学校HP等で学校や子ども達の様子を分かりやすく伝えていく」に関連して

- ・子どもから学校生活のことをあまり聞かされていない。楽しいのかどうなのか分かりません。学校での様子が少しでも分かるようなものが配信されればなあと期待しています。

学校では、日頃の子どもの活動が保護者の皆様に伝わるように学校だより・学年だより・学校ホームページでの発信を行っています。特に学校ホームページでは、各学年の活動の様子が伝わるようにこれまで以上に発信に努めてまいります。

また、下記のような意見も頂戴いたしました。

○いつも学校の様子を楽しそうに話してくれます。丁寧に子どもを見てくださり感謝です。サッカー交歓会や運動会など、本人なりに目標をもって過ごしており、コロナ禍ではありますが、1つでも開催されればよいなと思います。

○体調不良で休んだ時などお忙しい中、気にかけて電話をくださったり、休校中も配布物に子どもたちへのメッセージが添えられてあったりと、丁寧な対応にいつも感謝しています。

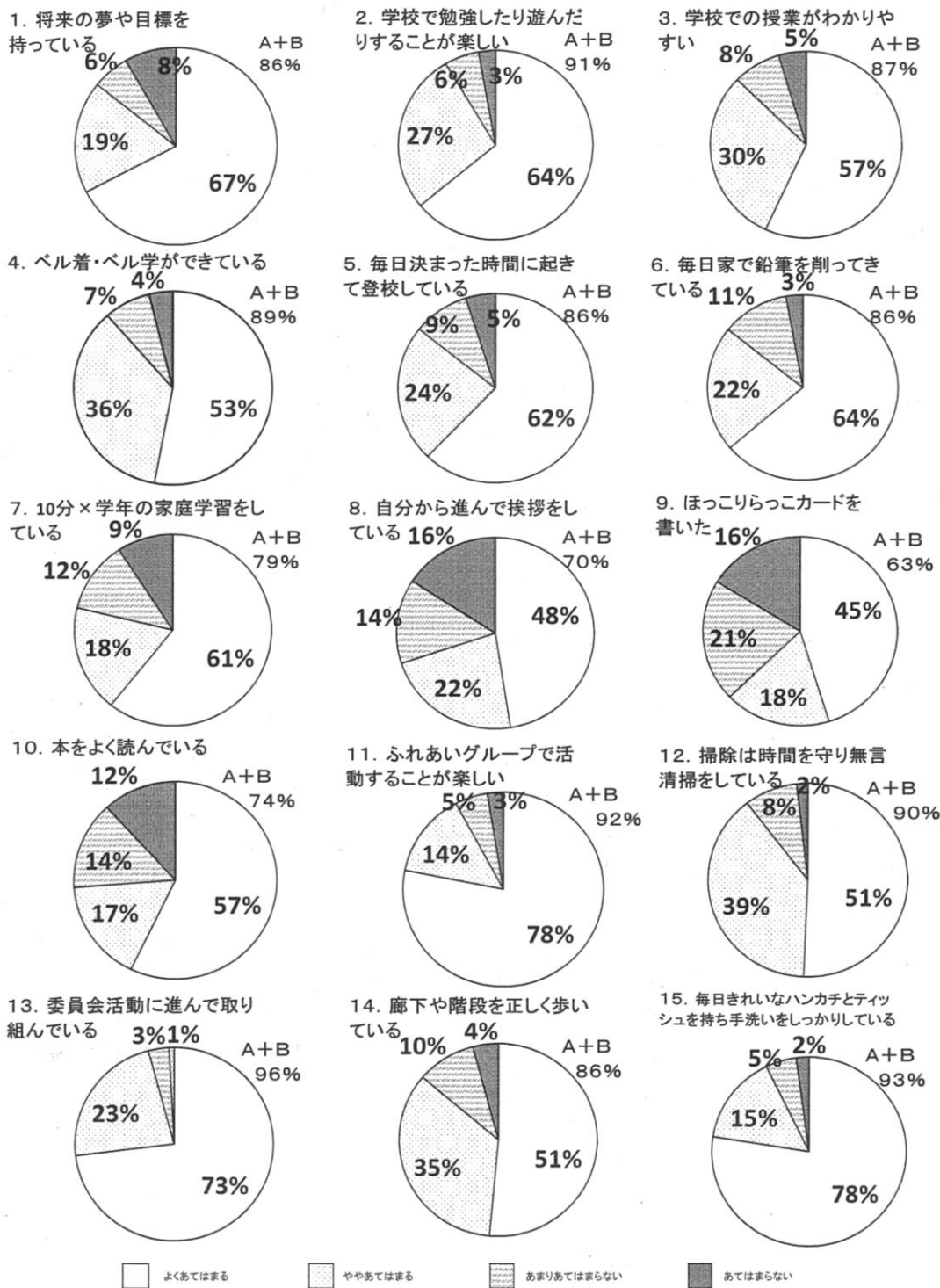
○いつもありがとうございます。少しずつ学校生活にも慣れ、日々の出来事を家庭で話している子どもの様子に親としても安堵しています。楽しく通わせていただけていることに感謝いたします。

○いつもあたたかなご指導感謝しています。

その他、たくさんのご意見をいただきました。ありがとうございました。貴重なご意見を参考に、よりよい学校を目指して、改善に取り組んでまいります。今後ともご協力をよろしくお願いいたします。

【児童アンケートの結果より】

令和2年度前児童アンケート集計結果 R02. 8



- 15項目中10項目において、A+Bの肯定的評価の割合が85%以上でした。特に、項目2「学校で勉強したり遊んだりすることが楽しい」や項目11「ふれあいグループで活動することが楽しい」、項目12「掃除は時間を守り無言清掃をしている」、項目13「委員会活動に進んで取り組んでいる」、項目15「毎日きれいなハンカチとティッシュを持ち手洗いをしっかりしている」の評価が特に高かったです。
- 項目1「将来の夢や目標を持っている」や項目3「学校での授業がわかりやすい」、項目7「10分×学年の家庭学習をしている」の肯定的評価が昨年度12月と比べると、ともに5ポイント下がりました。特に、項目10「本をよく読んでいる」の肯定的評価は、15ポイント下がっており、家庭での読書活動の啓発が必要かと思われます。

今般のコロナ禍により、4月と5月に休校措置が取られ、6月になってようやく本格的な学校生活のスタートとなりました。学校では、児童に対して、「学校での新しい生活様式」を踏まえた様々な取組を行ってきました。学校生活においては、児童の感染防止の観点で、折に触れて細かな指導を行いながら、活動を限定的に工夫して行ってきました。

学習内容については、6月スタートによる遅れが当初心配されましたが、日々の授業の工夫や夏休みの短縮措置等で、現在は前述したように、10月の学習内容を行っており、遅れについては回復することができています。

これまでの教育活動を通して、学校では、常に児童の自己肯定感が高まるように意識した取組を行ってまいりました。児童の肯定的評価が90%以上であった5項目のアンケート結果からも、これまでの取組に一定の成果が見られたことが見受けられます。さらに、今般のコロナ禍の中でも、引き続き、一人一人の児童の思いを大切にしながら、自己肯定感が高まる取組を通して、児童みんなが来たくなる学校を目指していきます。そのためにも、児童にとって考えたくなる・追究したくなるような授業を日々実践し、その内容が確実に児童の力になるように、きめ細かな指導を行っていきます。また、授業以外の活動においても、子どもたちが「楽しかった」「やって良かった」と思える充実感・満足感が得られるような取組を行っていきます。具体的には、これらの児童の評価結果を受け、学校では「あいさつの充実」等、基本的な生活習慣を身に付けるための取組を引き行ってまいります。また、子ども達の豊かな情緒や想像力、思考力を育むために、読書活動の充実にも努めてまいります。

保護者の皆様には、これまで同様に、子ども達の日々の様子やその頑張りを見ていただき、お子さんの自己肯定感が高まるようお声をかけてくださるようお願いいたします。

## 【学校評議員会の開催】

今年度の第1回学校評議員会が、7月10日（金）に開かれました。

評議員会においては、今年度の学校長の学校経営ビジョンや学習面・生活面における取組の重点について、説明をさせていただきました。また、子ども達の授業の様子も参観していただき、評議員の皆様から貴重な意見をいただきました。いただいた意見を生かして、今後も学校教育を進めてまいります。